



2025年6月12日

各 位

会 社 名 株式会社 梅の花グループ
代 表 者 名 代表取締役社長COO 鬼塚 崇 裕
(コード:7604 東証スタンダード市場)
問 合 せ 先 取締役 管理部門管掌 増 村 政 信
(TEL 0942-38-3440)

通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業界動向を踏まえて、2024年6月14日に公表いたしました2025年4月期（2024年5月1日～2025年4月30日）の連結業績予想値を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 連結業績予想の修正について

2025年4月期（通期）の連結業績予想(2024年5月1日～2025年4月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	百万円 30,250	百万円 906	百万円 727	百万円 420	円 銭 39.15
今 回 修 正 予 想 (B)	29,440	550	388	△383	△43.59
増 減 額 (B - A)	△809	△356	△338	△803	
増 減 率 (%)	△2.68	△39.30	△46.55	—	
(ご参考)前期実績 (2024年4月期)	29,816	819	739	1,020	117.30

2. 連結業績予想修正の理由

2025年4月期連結会計年度の業績予想につきまして、台風による臨時休業や営業時間短縮、出店先の休業及び外販事業における大口取引の失注、節分とひな祭りの曜日周りや天候の影響、並びに店舗閉店の影響を受けたことで売上高が予想値を下回ると見込んでおります。また、店舗及びセントラルキッチンにおいて、米をはじめとする原材料価格の高騰、包装資材等の値上げ、水道光熱費及び物流コスト上昇等の影響が当初の予想値を上回ったことやDX推進により一時的に費用が二重にかかることとなり、営業利益が予想値を下回ると見込んでおります。また、公募による新株発行費用、臨時株主総会開催費用を営業外費用へ計上したことや減損会計処理による減損損失と閉店損失引当金繰入額を特別損失へ計上、並びに法人税等調整額の計上が見込まれるため、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益が当初の計画を下回ると見込んでおります。

以上